

5 各日の法要次第について

このたびの慶讃法要は、両堂それぞれの意義を明確にした法要次第とします。

すなわち、両堂へそれぞれ僧侶が出仕し、両堂で同時に進行するという新しい形での法要となります（出仕した僧侶の法要中の移動はありません）。平日法要においては、伽陀・仏説阿弥陀経・伽陀・三重念仏淘三・和讃・回向（阿弥陀堂にて経導師作法を行い、両堂にて仏説阿弥陀経読誦）、そして、正信偈草四句目下・念仏讃淘三・和讃・回向（御影堂にて調声し、両堂にて同朋唱和）を基本とし、阿弥陀堂・御影堂同時に勤行いたします。

また、各期に初日・中日・結願を設けるとともに、第1期の初日・結願、第2期の初日・中日・結願は伝統法要式とし、結願では参堂列による稚児行列を行います。

※次第については、現在も儀式指導研究所で検討中であり、若干変更される場合があります。

第1期法要

3/25 土	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング					
	先	乱	声			
	次	出	仕			
	次	着座	楽			
	次	総	礼			
	次	伽	陀	稽首天人	淘八	附物
	次	登	座			
	次	登	座			
	次	表	白			
	次	伽	陀	万行之中	淘八	附物
	次	賦	籠			
	次	御	経			
	次	起立散華				
	次	撤華籠兼下高座楽				
	次	下	座			
次	伽	陀	直入弥陀	淘八	附物	
次	総	礼				
次	正	信				
次	念	仏	草四句目下（両堂にて同朋唱和）			
次	和	讃	淘八	三重念仏	附物	
次	回	讃	弥陀成仏のこのかたは	次第三首	附物	
次	総	向	願以此功德			
次	退	礼				
次	退	楽				
次	退	出				

3/26 日 3/31 金	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング					
	先	出	仕			
	次	総	礼			
	次	伽	陀	先請弥陀		
	次	登 高	座	於 阿弥陀堂		
	次	御	経	仏説阿弥陀経	音木有之	
	次	伽	陀	直入弥陀		
	次	下 高	座			
	次	三 重 念	仏	伽陀畢而鑿一下		
	次	和	讃	淘三		
	次	添		信心すなわち一心なり（両堂にて同朋唱和）		
	次	回	向	無 上		
	次	回	向	世尊我一心		
	次	総	礼	草四句目下（両堂にて同朋唱和）		
	次	正	偈	淘三		
	次	念	讃	弥陀成仏のこのかたは	次第六首	
次	和	讃	願以此功德			
次	回	向				
次	総	礼				
次	恩	讃				
次	退	出				
次	退					

※伽陀・御経・懸和讃は阿弥陀堂にて調声、
正信偈・念仏・和讃は御影堂にて調声となります。

4/1 土	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング					
	1	入	堂			
	2	出	仕			
	3	着	座			
	4	総	礼			
	5	登	座			
	6	三	依			
	7	表	白			
	8	散	曲			
	9	下	座			
	10	総	礼			
	11	正	偈			
	12	念	讃			
	13	回	向			
	14	総	礼			

15	恩	讃	曲			
16	退	出	堂			
17	退	出	堂			

（和訳正信偈）

新実徳英氏作曲・音楽法要曲

4/2日 4/7金	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング									
	先	出	仕	先請弥陀						
	次	総	礼	於 阿弥陀堂						
	次	伽	陀	音木有之						
	次	登	座							
	次	御	経							
	次	伽	陀							
	次	下	座							
	次	三	念	伽陀畢而整一下						
	次	和	仏	淘三						
	次	重	向	信心すなわち一心なり（両堂にて同朋唱和）						
	次	添		無 上						
	次	回		世尊我一心						
	次	總	礼	草四句目下（両堂にて同朋唱和）						
	次	正	偈	淘三						
	次	念	讃	弥陀成仏のこのかたは						
	次	和	讃	次第六首						
	次	回	向	願以此功德						
	次	總	礼							
	次	恩	出							
※伽陀・御経・懸和讃は阿弥陀堂にて調声、 正信偈・念仏・和讃は御影堂にて調声となります。										

4/8 土	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング									
		庭諸着	儀列座出	有入座	之堂楽仕礼陀楽座白陀楽経華					
	先									
	次	総伽登	高登	座高		稽首天人 洵十	附物			
	次	表伽賦御	華籠			万行之中 洵十	附物			
	次		行道散	華		仏説阿弥陀経				
	次	撤華籠兼下	高座	下高座楽						
	次	伽総正念	信仏和		陀礼偈讃讃向礼楽出	直入弥陀 洵十	附物			
	次	回総退	出退			草四句目下（両堂にて同朋唱和） 洵十 三朝浄土の大師等 願以此功德	三重念仏 次第三首	附物 附物		

※次第については、現在も儀式指導研究所で検討中であり、若干変更される場合があります。

第2期法要

4/15 土	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング									
	初 日	先	乱	出	声					
		次	着	座	仕					
		次	総	伽	楽					
		次	登	高	座					
		次	表	登	白					
		次	伽	華	陀					
		次	賦	籠	楽					
		次	御	起	散					
		次	撤	華	兼	下	高	座	楽	
次	伽	下	座							
次	總	陀	礼							
次	正	信	偈							
次	念	仏	讃							
次	回	和	讃							
次	総	出	向							
次	退	退	礼							
次			楽							
次			出							
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										
次										

4/16 日 音楽法要	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング		
	1	入	堂
	2	出 仕	曲
	3	着 座	曲
	4	総	礼
	5	登 高 座	曲
	6	三 帰	依
	7	表	白
	8	散 華	曲
	9	下 高 座	曲
	10	総	礼
	11	正 信	偈 (和訳正信偈)
	12	念 仏・和	讃
	13	回	向
	14	総	礼
	15	恩 徳	讃
	16	退 出	曲
17	退	堂	
新実徳英氏作曲・音楽法要曲			

※次第については、現在も儀式指導研究所で検討中であり、若干変更される場合があります。

4/17月 } 4/21金	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング										
	先	出	仕								
	次	総	礼	先請弥陀							
	次	伽	陀	於 阿弥陀堂							
	次	登	座	音木有之							
	次	御	經	仏説阿弥陀經							
	次	伽	陀	直入弥陀							
	次	下	座	伽陀畢而整一下							
	次	三	念	淘三							
	次	和	仏	信心すなわち一心なり（両堂にて同朋唱和）							
	次	重	讚	無 上							
	次	添	向	世尊我一心							
	次	回		草四句目下（両堂にて同朋唱和）							
	次	總	礼	淘三							
	次	正	偈	弥陀成仏のこのかたは							
	次	念	讚	次第六首							
	次	和	讚	願以此功德							
	次	回	向								
	次	總	礼								
	次	恩	讚								
	次	退	出								
	次	徳									
※伽陀・御經・懸和讃は阿弥陀堂にて調声、 正信偈・念仏・和讃は御影堂にて調声となります。											

4/23 日 }	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング									
	先 次									

4/22 土	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング									
	先	着	座	楽						
	次	内陣	出仕	僧綱	從下	着座				
	次	御出	仕	御法具	隨從					
	次	總伽	陀	稽首天人	淘八	附物				
	次	登高	座高	樂座						
	次	表伽	白陀	万行之中	淘八	附物				
	次	賦華	籠樂	經						
	次	御起立	散華	仏説阿彌陀經						
	次	撤華	籠樂	兼下高座						
次	下高	座	直入弥陀	淘八	附物					
次	伽陀	禮								
次	總正	信	偈讚	草四句目下（両堂にて同朋唱和）						
次	念和	仏	淘八	三	重	念	仏	附物		
次	回總	和	本師龍樹菩薩は	次	第	三	首	附物		
次	退	出	願以此功德							

※次第については、現在も儀式指導研究所で検討中であり、若干変更される場合があります。

4/29 土	真宗宗歌 内局挨拶 慶讃テーマソング									
	結 願	先	庭諸着	儀列座出	有入座	之堂樂仕礼陀樂座白陀樂經華				
		次次次	總伽登	高登	座高	稽首天人 淘十	附物			
		次次次	表伽賦御	華籠	籠	万行之中 淘十	附物			
		次	行道散	華	華	仏説阿弥陀經				
		次	撤華籠兼下	高座	座樂					
		次次次	伽總正念	信仏和	陀礼偈讚讚向礼樂出	直入弥陀 淘十	附物			
		次次次	回總退	出退		草四句目下（両堂にて同朋唱和） 淘十 三朝浄土の大師等 願以此功德	三重念仏 次第三首	附物 附物		
		次次次								
		次次次								
次次次										

※次第については、現在も儀式指導研究所で検討中であり、若干変更される場合があります。